



## 「読み聞かせ最高！」

「読み聞かせ最高！」 これは今週から始まった朝の読み聞かせで、絵本を読んでもらった後の児童の第一声の感想です。

5月11日（火）から毎週火曜日に定期的に読み聞かせボランティア「夢のたまてばこ」の皆さんにお世話になり、朝10分間読み聞かせをしていただきます。保護者の方や地域の方々が構成されており、子どもたちが心豊かに育つことを願い、様々な絵本や詩、お話など、想像の世界を広げたり、文学の面白さを子どもたちに届けてくださったりします。

初日は1年から3年までの各クラスで1人ずつ読み聞かせをしていただきました。表題の言葉のとおり、わずか10分の読み聞かせにもかかわらず、子どもたちはすっかり物語の世界に入り込み、朝から最高の心地よさに包まれていました。

どのご家庭でも、お子さんが小さい時、絵本の読み聞かせをされたことと思います。同じ本を何度も何度も「読んで、読んで。」とせがまれた思い出はありませんか？以前研修で聞いた話ですが、「おいしいものは何度食べてもおいいでしょ。幼い時に同じ本を何度も「読んで」とねだるのはそれと一緒にですよ。」という言葉が子育て中の私の心にとっても強く残りました。「読書は心の栄養」とよく言いますが、まさに子どもにとって一番の心の栄養は読書や読み聞かせではないでしょうか。

今週は図書委員会が読書を推奨するためにガラポン抽選会を行い、賞として4冊

貸出券や塗り絵などを配り、工夫して活動しているところです。是非、ご家庭でも本に触れる機会をお子さんと一緒に持っていただければ幸いです。

できれば低学年のご家庭は、読み聞かせにチャレンジしてみてください。また、高学年になるほど家庭で読み聞かせをすることは難しくなるかもしれませんが、保護者の方が家庭で読書をする姿を見せていただければありがたいです。

